

恋人たちの目印に

「聖地」認定
釜石大観音

モニュメント除幕

釜石

釜石市大平町
釜石大観音

音の「恋人の聖地」認定を記念するモニュメント除幕式は4日、現地で行われた。関係者ら約60人が参加し、

新たなデートスポットとして誘客に期待を込めた。

モニュメントは高さ2・

8メートル、幅1・8メートルのハート

形。海を見渡せる位置に設置し、中央部に付けられた

鐘を鳴らすことができる。

管理、運営する同市の石応

禪寺の都築利昭住職は「モニュメント完成をきっかけに恋愛成就のデートスポットとして多くの人に訪れてもらいたい」とあいさつした。

東京都羽村市在住で釜石市出身の会社員久保優太さん(18)と同市大只越町の釜石商工高3年の砂金珠里さん(18)が、鐘を鳴らし初めした。久保さんは「釜石大観音を訪れるカップルが増えてほしい」と期待し、砂

モニュメントの鐘を打ち鳴らす久保優太さん(左)と砂金珠里さん



金さんは「釜石を若者にPRするきっかけになる」と喜んだ。

釜石大観音は4月、NPO法人地域活性化支援セン

ター(静岡市)から「聖地」認定を受けた。県内では石神の丘美術館(岩手町)、めがね橋(遠野市)、龍泉洞(岩泉町)も認定を受けている。